






世界へ発信！



2つのユネスコ遺産

■問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室(☎82-3663)

有珠山山開きが開催されました！

4月29日(水・祝)、2026年の有珠山山開き(伊達市、NPO法人だて観光協会主催)が開催されました。今年は好天に恵まれ、多くの登山者が有珠山外輪山を訪れ、羊蹄山や北海道駒ヶ岳までを見渡す絶景を楽しみました。洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会も山開きに参加しガイドツアーを行いました。また、登頂者へ記念品としてステッカーやカードを贈呈しました。



宮川萌さん 南極帰国報告会 開催

4月23日(木)、洞爺湖観光情報センター3階ユネスコホールでジオパークカフェ「宮川萌さん 南極帰国報告会」を開催しました。

第67次南極地域観測隊として南極へ赴いた宮川萌さん(伊達開来高校教諭)から、観測隊の活動や南極の自然環境について、本物の南極の氷を手に取りながら説明していただきました。



観測隊活動を報告する宮川さん

ミネ 秋吉台ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定！

4月23日(木)、フランス・パリのユネスコ本部で開催された会議で、Mine 秋吉台ジオパークが国内11か所目のユネスコ世界ジオパークとして正式に認定されました。

石灰岩でできた地形をはじめとした地質遺産とそれを地域全体で保全・活用してきた市民やジオガイドの長年の活動が高く評価されました。Mine 秋吉台ジオパークの世界ジオパーク認定を心からお祝いします。

Mine秋吉台ジオパークとは??



サンゴ礁として誕生した石灰岩

山口県美祢市に広がるジオパークで、エリアの中心「秋吉台」は日本最大級のカルスト台地です。約3億5千万年前、赤道近くの温かい海でサンゴ礁として誕生した石灰岩がプレート運動によって現在の山口県へと移動してきました。

石灰岩は雨水に溶ける性質を持ち、地表にはすり鉢状の窪地(ドリネ)が点在し、地下には450か所以上の鍾乳洞が発達しています。その代表が秋芳洞で、長さ約11km、空間の広さは国内最大級を誇ります。大地に歴史を刻んだ秋吉台は特別天然記念物に指定されています。